

# とっとと通信

2021年2月14日発行

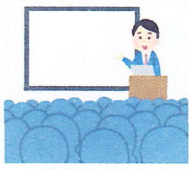
215号

「とっとと通信」は、  
略してとっとう。  
いつも読んで頂いて  
ありがとうございます。

こんにちは！平川です。4月に開催予定でした糸島三都10キロウォークは、コロナの影響で中止となりました。これで2年連続の中止です。とても残念ですがでも一番辛いのは、子供たちです。修学旅行、運動会、文化祭、中・高体連、甲子園、成人式と大切な思い出作りがことごとく中止となりました。一日も早い終息を願うばかりです。では今月もはりきっていきましよう！

## ネガティブと成長

突然ですが、懇親会で乾杯の挨拶を振られたことはありますか？その挨拶で大スベリした経験はありませんか？いや、スベるならまだましです。私は固まって何も言えなかったのです。今から18年前、起業して間もない頃です。長年会社勤めだった私は、起業後、経営の勉強をするため、また人脈を作るために、よくセミナーに顔を出していました。あるセミナーの終了後の懇親会でのこと。突然



の乾杯の挨拶は何度かありましたが、このような初対面の方、しかも経営者の集まりでは初めて。フチャニックです。セミナーの感想を話さんだ、気の利いた挨拶でも出来ればよかったのですが、片手にグラスを持っただけ、頭の中は真っ白になりました。10秒たち、20秒たち…、まずい雰囲気の中、結局「がんばり！しか言えなかったのです。恥ずかしいやら、情けないやらで、その出来事はしばらく尾を引きました。私は打たれ弱いのです。(笑)しかし、今思えば、あの経験が良かった。というのもそれ以来、色々な会合で挨拶をするシーンに居合わせますが、お願いされてもいらないのに、「もし今急に指名されたら何と言おうか」と頭の中で準備するようになりました。まず指名されることはありませんけどね。またセミナー後、司会者から、感想を求められることがあります。いつ当てられてもいいように、自分の意見をまとめておくようになりました。常にアウトプットを意識するよ

うになったので、文章を要約すること、分かりやすく伝えること、の力がついた気がします。そういえば、こんなこともありました。若い頃、友人の結婚式に出席した時のこと。目の前にずらりと並んだナイフとフォークを見て、これから使うのだから分からず、恥をかきました。またコンビニで安い物をしていたら、外国人と目が合い、こちらへ近寄って来たかと思っただけに話しかけられませんでした。手にしている商品について質問をされる



のですが、私は「イエス、オッケー、サンキュー」しか言えず、とても情けなかったです。さてこの「恥かしい、情けない、悔しい」といったネガティブな感情は、なるべく持たないよう、ポジティブでいまいよう。よく聞きますが、私の場合、そうとも言いきれませんが、私の場合、そうとも振り返ると、自分が成長したなあと感じるの、この感情がきっかけの時があります。自分の意識が一気に変わる起爆剤なのです。皆さんも、夜、眠れないほど悔しかった経験や、この場からすぐ立ち去りたいほど、恥ずかかった経験は、大なり小なりあると思います。挫折はご先祖様からのプレゼントなのかもしれま

せん。と、つらつらと偉そうに書きましたが、最近思うことがあります。この年になると、要領がよくなったというか、ずる賢くなったというか、これは失敗しそうだ、自信がない、辛そう、と思えることを、上手に避けることができます。そして後から「あー、あの時、逃げてしまった」なんて客観的に見ている自分がいます。これは自分で自分の成長を止めている、またチャンス逃しているようなものですね。あー、いかに、いかに。書きながら、気づかせてもらいました。

では、最後に夏目漱石の言葉をご紹介します。『私はすべての人間を、毎日毎日、恥をかくために生まれてきたものだ』とさえ考えることもありますが、これは恥をかくことを恐れるな。人間、恥をかくことで成長しろ、という意味ではないか。自分のちっぽけな失敗を、いつまでも悔やんでいるのは、自分だけ、誰もそんなの気にしていないし、翌日には忘れていきます。そう考えることが楽です。これから失敗を恐れずに、何でもチャレンジしたいと思います。

発行／有限会社アサム  
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央 2-14-36  
Tel: 092-321-4001 Fax: 092-321-4002  
・専門学校&スクールサーチ : <http://www.asamnet.jp/>  
・ブログ : <https://itorinri.com/>